**第25回田辺市民駅伝大会・第38回田辺市子どもクラブ駅伝大会開催に係る**

**新型コロナウイルス感染症拡大防止対策**

１．大会運営について

（１）不特定多数の状況を避けるため、本大会を「無観客」で開催する。

（２）参加者（選手、チーム関係者、大会運営スタッフ等）にマスク着用を義務付ける。但し準備運動中及び競技中の選手はその限りでない。

（３）田辺スポーツパーク陸上競技場の指定の入口において、非接触型表体温測定機による選手及びチーム関係者、大会役員、補助員、警備員など全てのスタッフの体温を測定する。発熱など異常があった場合は、救護係の指示に従う。

（４）ソーシャルディスタンスを確保するため、選手、大会関係者の動線設計及びゾーニングを行う。また、会場内では可能な限り他人との距離を確保し、必要以上の会話を控えるよう注意喚起を行う。

（５）会場の適切な場所にアルコール消毒液等を設置するとともに、貼紙等により手洗い・うがい等の徹底を促す。

（６）開会式並びに表彰式・閉会式を行わず、時間短縮を図る。

（７）長時間、多人数による使用を避けるため、屋内施設の使用を禁止する。

（８）三密を回避できる屋内待機場所の確保が困難であるため、降雨（小雨を含む。）又は降雨予報がある場合は、大会開催を中止とする。

（９）大会当日、参加者の中から発熱等の症状を訴える者が出た場合、関係機関と連携し速やかに対応する。

２．選手について

（１）令和３年１月10日から１月22日までの間に新型コロナウイルス感染（陽性）が確認された場合、当該選手は出場を辞退すること。濃厚接触者と認定された者も同様とする。但し、８日間の経過監察を行い、３日以上薬品の使用がない状態で発熱などの体調不良の症状がなければ出場を認める場合がある。

（２）令和３年１月23日から大会前日までの間に新型コロナウイルス感染（陽性）が確認された場合、当該選手の出場は認めない。チームについては、主催者が状況を確認し、チーム出場の可否を判断する。

（３）大会当日に発熱などの症状が出た選手については、陽性・陰性にかかわらず出場を認めない。

（４）大会前１週間分の検温を記録するとともに「健康管理チェックシート兼個人情報取得同意書」を作成の上、大会当日、代表者を通じて大会本部に提出すること。

（５）大会終了後２週間分の検温を記録するとともに「健康管理チェックシート【個人管理用】）」を作成の上、各自で記録し保管すること。

（６）大会参加については、本人および保護者の判断（責任）の下で行うこととし、大会中又は大会終了後に何らかの症状が確認された場合、本人および保護者の責任において治療を行うこととする。

（７）飲み残し飲料や鼻水、唾液などが付着したマスク等のごみは自己責任で処理（原則として持ち帰る。）すること。

３．大会運営スタッフ（競技役員を含む。）について

（１）大会前１週間の検温を記録するとともに、「健康管理チェックシート兼個人情報取得同意書」を作成の上、大会当日、大会本部に提出すること。異常があった場合は、感染拡大防止のために業務従事を自粛すること。

（２）大会後２週間分の検温を記録するとともに、「健康管理チェックシート【個人管理用】」を作成の上、各自で記録し保管すること。

４． その他

　　この防止対策は、公益財団法人日本陸上競技連盟策定の「陸上競技活動再開のガイダンス（基本方針・チェックリスト）」及び「ロードレース再開についてのガイダンス（基本方針・チェックリスト）」を参考に作成したものである。

（参考）①：「陸上競技活動再開のガイダンス」（日本陸上競技連盟）

https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/

②：「ロードレース再開についてのガイダンス」（同）

https://www.jaaf.or.jp/news/article/13887/